

# 麦の穂

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

80

令和元年  
7月10日発行

医療法人 光臨会  
荒木脳神経外科病院  
Araki Neurosurgical Hospital

## 職員に生甲斐のある職場に

元号が平成から令和に変わる時に光臨会には今年も32名の多くの新入職員が入職をしてくれました。職員が増えるに従って、本当に質の良い新入職員が増えてまいりました。令和元年に入った新入職員は令和5年、令和10年にはきっと光臨会を支えて活躍する職員に成長してくれていると思います。令和という元号は万葉集から引用され「人々が美しく育って、平和を目指していく」という意味が込められていると安倍晋三総理大臣は説明をされています。天皇が変わられる毎に元号が変わったようになつた、明治、大正、昭和の時代はすべて日本は外国との間で戦争がありました。しかし平成の30年間は、日本は一度も戦争に巻き込まれることのない、良い平和な時代でした。令和も是非、この平和な時代が続いてほしいと思います。

若い時代は尽きないエネルギーと無限の可能性を秘めているものです。そのエネルギーの向ける先を、新入職員の人達に道標を指し示すのは、我々の責任と言えるでしょう。今世界はアメリカと中国という二つの大国があり、貿易摩擦などによりその関係が次第に険しいものになりつつあります。私の学生時代はアメリカとソビエトという二つの主義主張の全く異なる大国が「冷戦」という戦争状態にあり、ちょうど日本では60年安保改正と70年安保改正の10年間の中にすっぽりとはまっていました。この時代は学生、一般市民を巻き込んだ左翼勢力が一大大衆運動を引き起こした時期でした。学生運動も全学連から全共闘の時代へ、そして武装闘争を目指す過激派学生の時代へと移り変わり、社会情勢が極めて不安定な時期でした。みんな先には未だ見ぬ理想社会がある様に錯覚をし、左翼思想に酔いしれていきました。しかし結論から言うと、その莫大なエネルギーを費やした成果は何も生まれてこなかったのです。大事なことは、若い人達を正しく導いてあげることです。今、日本と中国の関係も必ずしも良くはありませんが、中国は四大文明発祥の地という意味では素晴らしい先進国なのに、どうして良い関係が持てないのだろうと思議でたまりません。明治、大正、昭和の元号は、すべて中国の古典から引用されているのにます。それは上に立つ人の「人、人、人 すべては人にある」ということなのだと思います。組織の違いではなく、その組織の中にいる人、即ち指導者にあるということだと思います。

振り返って、光臨会をみると、それは小さな小さな点にもならないような組織の存在ではあります、そこには何百人という人達が寄り合って営みを続けています。この人達を生甲斐のある職場にするかしないかは、その責任は私達にあるといえるのです。

医療法人光臨会  
理事長 荒木 攻



新入職員研修の様子

### もくじ

- ① 職員に生甲斐のある職場に
- ② 令和元年度採用新人職員のご紹介
- ③ 感染防止対策研修会を開催しました  
福利厚生～カープ観戦～
- ④ 私の趣味自慢～陸上中・長距離～ / 管理栄養士のおすすめメニュー
- ⑤ 連携医療機関のご紹介 —— (内科(糖尿病)久安医院) ——

# 令和元年度採用 新入職員のご紹介

平成最後の年となった今春の新規採用の職員数は、全部署で32名と3年連続で30名を超えるました。職種別採用人数は、リハビリテーション部24名(理学療法士9名、作業療法士8名、言語聴覚士6名、公認心理士1名)、看護師4名、薬剤師1名、診療放射線技師1名、事務職2名の計8名となります。新入職員を代表して下記3名の抱負をご紹介させていただきます。質の高いチーム医療を実践するために必要な知識と経験を積み、一日も早く皆さまのお役に立てるよう精進してまいりますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

総務部 山根 圭太郎

## リハビリテーション部

あすま  
東 由貴



私は、病気や怪我という人生の大きな転換期を経た後も、本人らしい生活を送り続ける一助になれるという点に魅力を感じ、理学療法士になりました。

荒木脳神経外科病院はリハビリテーションにも力を入れている病院であると聞き、入職を希望しました。4月から実際に働き始め、想像以上にリハビリ職への期待と責任の大きさを実感しています。患者様や利用者様の、大切な時間の多くを任せられていることを忘れず、荒木脳神経外科病院の一員として精励します。

## 看護部

やまのい  
山野井 綾子



私は以前、保健師の業務に従事しており、看護師として働かせていただくのはこちらが初めてとなります。前職で得たコミュニケーション技術を最大限に活かし、患者さんの思いに寄り添った看護を提供できるよう頑張っていきたいと思います看護の基本を身につけ、看護師として成長できるよう、日々の業務のみならずセミナーや研修会等にも積極的に参加し、脳神経外科の専門的な病態や看護について理解を深めることができるようにしていきたいと考えております。今後とも宜しくお願ひ致します。

## 診療放射線部

でのうえ なおや  
出野上 直弥



私が膝の怪我をした際、病院で膝のレントゲンを撮影してもらい、放射線を用いて怪我や病気を写し出す診療放射線技師という職業に興味を持ち、この職業を選びました。

私は、飲食店でアルバイトをしていたため、人と接する力が身に付きました。この力を活かして患者様が安心感を持って検査を受けられるような接遇を行っていきたいです。

当院は脳神経外科分野に力を入れている病院だと思っていたが、実際には脳神経外科分野はもちろんのこと、他の分野についても幅広く検査を行っているため、診療放射線技師として成長していくける病院だと思いました。技術面や接遇面を磨いていき、少しでも患者様のためになる検査を行えるよう精進します。



令和元年度入職式



新人歓迎会

# 感染防止対策研修会を開催しました

令和元年5月30日、6月7日に「Antimicrobial Resistance (以下、AMR) 対策～手指衛生について～」と「感染リスクを予知するKYT」と題して2本立てで感染防止対策研修会を開催しました。この研修は、感染に関する意識・知識・技術・態度の向上、感染事例はエラーの連鎖によって発生するものであり、職員自身が連鎖を止めることができることを理解する目的で行い、総数295名の職員に参加頂きました。

前半は、院内でできるAMR対策の一つである手指衛生の重要性について、蛍光塗料を用いて、感染の伝播見える化し、各グループに分かれてワークショップを行うことで手指衛生の必要性の高さを実感して頂きました。後半は、各自でも感染防止に関する知識をより実践的なものにつなげられるディスカッションをして頂きました。エラーを防ぐ効果的な感染対策として、多職種連携（チーム医療）やコミュニケーション力を高めることを学んで頂きました。

この度の経験により職員の感染防止に関する意識が一層高まり、当院の医療の質をさらに高めるこにつながる大変有意義な研修会になったと思います。

感染制御チーム (ICD) 野村 勝彦

1. AMR対策について  
～手指衛生について～

## AMRとは？

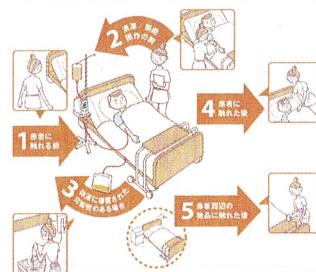
= (English)

)

= (日本語)

研修時のスライド

WHO手指衛生の5つのタイミング



WHO手指衛生ガイドラインより

研修時のスライド

## 福利厚生 ~カープ観戦~

4月25日、マツダスタジアムで行われた対中日戦を荒木脳神経外科病院、総勢142名の職員がパルコパーティーベランダで観戦しました。

開幕からのカープは決して好調とはいえず、5連敗した後でしたが、当院有志一同の熱烈な応援の甲斐もあり、見事、勝利を果たしました。

大瀬良投手の力の籠った投球は冴え渡り、無失点で中日打線をピシャリと抑え、中日の投手も7回までカープに得点を許さないという投手戦となりましたが、終盤會澤選手の待ちに待ったタイムリー2ベースにて2点獲得し我らがカープは勝利を収めました。大瀬良投手は完投完封で抑える活躍を見せ、チーム一丸となり7連勝目を獲得したのでした。

それからのカープは好調で5月末現在、巨人を抑え単独首位となっています。

我らがカープと同様に、荒木脳神経外科病院もスタッフ一丸となって患者様の治療やケアを行い、患者様やご家族様からの信用と信頼を勝ち取って行きたいと思います。

福利厚生委員 宮崎 美智子



# 私の趣味自慢～陸上中・長距離～

職員の趣味を紹介し、親しみを感じていただくコーナーです。  
第3回は看護部 左達 愛さんの趣味を自慢してもらいます。

私は山口県立西京高校、体育コース、女子駅伝部を卒業しました。専門種目は800m(ベスト2分15秒)、1500m(ベスト4分35秒)です。高校2年生で全国高校駅伝4区3km(9分44秒)区間10位、高校3年生で中国大会800m(2分16秒)優勝しました。卒業後はエディオン陸上部に入社しましたが、結果を残せず1年で退部しました。

その後約11年、運動もせず過ごしましたが、痩せるためにH27年ウォークと軽めのrunを開始。その翌年から色々な大会に参加。再び走ることに楽しさを感じ、H29年10月に初のハーフ(21.0957km)を1時間34分で完走、11月に初のフル(42.195km)を途中歩いてしまいましたが、3時間36分で完走し、この記録が山口県陸協東京マラソン2019の準エントリー枠の推薦基準枠を満たしていた為、参加することとなりました。

今年の3/3までに、ハーフを1本入れ1時間36分、フルは3時間23分とベストを更新。3本目となるフルの東京マラソンは悪天候の影響もあり、32kmで低体温症にかかりドクターストップ。完走することができませんでした。今年は広島陸協の登録なので、広島から出られるよう頑張りたいです。

看護部 左達 愛



## 管理栄養士のおすすめメニュー



### ☆なすと豚肉のわさびおろし和え

〈材料〉2人分

大根	1/10本	★酒	大さじ1
小葱	1本	★塩コショウ	少々
豚肉	150g	★めんつゆ	大さじ2と1/2
なす	1本	わさび	小さじ1
オクラ	3本		



- ① 大根はおろして、小葱は小口切りにする
- ② なすは乱切りにし、オクラは輪切りにする
- ③ なす、豚肉に火が通ったら、オクラを加えてさっと炒める
- ④ ★を入れ、味が馴染んだら火を止めてわさびを★に溶かして和える
- ⑤ 大根おろしの水気を切って葱を散らして完成！

わさびを入れることで減塩もでき、暑い夏でもサッパリ美味しく食べられます！  
わさびの量はお好みに合わせて調整してください。



# 連携医療機関のご紹介



## 内科（糖尿病）久安医院

住 所：〒733-0033 広島県広島市西区観音本町2丁目7-23

T E L：082-291-6645

F A X：082-291-6646

診療科目：内科 糖尿病内科

院 長：大久保雅通

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
8:00～12:00	●	●	●	●	●	●	—
14:00～18:00	●	●	●	—	●	—	—



荒木病院には理事長先生を始めとして、平素から諸先生方にたいへんお世話になっており、心から感謝申し上げます。

当院は1963年に義父が外科医院として開業したのが始まりで、当初は有床診療所としてスタートしました。途中から家内が内科部門を担当し、私は2001年から診療を開始しております。2006年に義父の引退に伴い、内科 久安医院に名称変更しました。2008年に専門科が標榜できるようになったのを機に、現在の名称となっております。

糖尿病の患者さんが多数を占める関係上、動脈硬化性疾患を合併する方がどうしても多くなります。心筋梗塞などの虚血性心疾患では循環器内科にお世話になりますが、脳梗塞の患者さんも少なくありません。日中に診察に来られ、すぐに紹介状を書いてお送りできればよいのですが、朝起きたら喋りにくく電話をして来られる方もあります。このような場合、スピードが勝負になるとすれば、すぐに荒木病院に伺うように指示せざるを得ません。後から紹介状を送らせていただくのですが、いついかなる状況でも快く引き受けて下さる先生方、スタッフの皆様に感謝の念でいっぱいです。

最近は超音波機器の性能が著しく進歩し、頸動脈エコーが気軽に実施できるようになりました。しかし所見があった時、実際にどこまで治療すべきなのか、生活習慣病をしっかりと管理すればよいのか、抗血小板薬を投与すべきなのか、迷うことがあります。このように決断のつかない時、脳神経外科専門医のご意見が非常に頼りになります。急性の症状だけではなく、発症を予防する治療の際にも、病院の先生方にはお手間と思いますが、積極的に紹介させていただいております。その他、荒木病院は各種の最新機器を揃えておられますので、画像診断が必要な時によく利用させていただいています。

当院は糖尿病専門の診療所としてこれからも地域に貢献したいと願っており、そのためには荒木病院のご支援が不可欠です。引き続きご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。最後になりますが、荒木病院のますますのご発展を祈念します。

(大久保雅通)

## 医療法人光臨会 理念

- 皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

## 荒木脳神経外科病院 理念

- 脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

## 運営方針

- 「医療の原点は救急である」
- 快適な療養環境と接遇の提供
- チーム医療の推進と相互啓発
- 「医療と福祉の複合化」の推進

## 患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います

- 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
- 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
- 医療に関して知る権利を尊重します
- 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
- 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
- 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
- 苦情を申し立てる権利を尊重します

## 患者様の義務

- 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
- 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。



## 外来担当医表

		月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診) 渋川	中原	沖	江本	太田	広大
		初再診(2診) 荒木(勇)	野坂	江本	沖	渋川	江本
		初再診(3診) 沖	太田	加納		荒木(勇)	
	午後	初再診 野坂	加納 (1・3・5週) 沖 (2・4週)	広大	加納	沖	広大
脳神経内科	午前	初再診(3診)			青木		
総合診療 (内科・外科)	午前	初再診(4診) 野村	浅本	藤井	浅本	藤井	野村
	午後	初再診(4診) 藤井	浅本	野村	浅本	野村	野村
	午前	検査	浅本		野村 浅本		
	午後	検査	浅本	野村	浅本		
脳神経外科 消化器内科	午前	初再診(5診)	荒木理事長	渋川		荒木(勇)	井上

## 診察時間

## ◆完全予約制

午前 9時～12時  
(初診受付：午前 11時30分迄)  
午後 3時～6時  
(初診受付：午後 5時30分迄)

救急は 24 時間受付けております

※井上名誉教授  
第1土曜日 月1回

## 医療法人光臨会



## 荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7  
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048  
E-mail info@arakihp.jp  
ホームページアドレス <http://www.arakihp.jp>

## 荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7  
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

## デイサービス あらき

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15  
TEL 082-507-6100

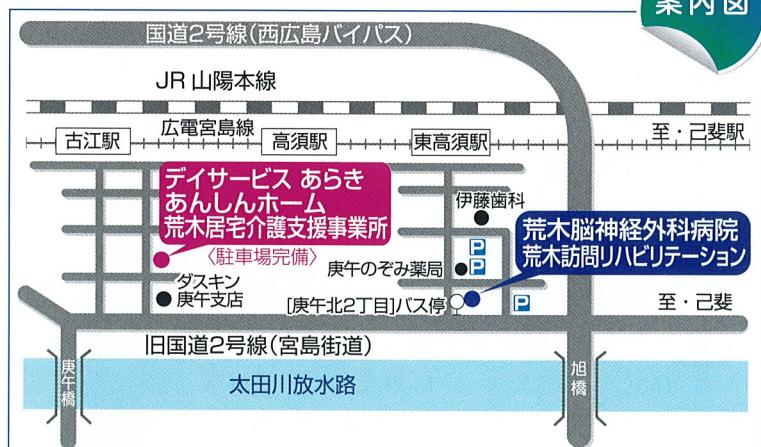
## あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15  
TEL 082-507-6600

## 荒木居宅介護支援事業所

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15  
TEL 082-507-6300

## 案内図



## お知らせ

この度、広島初の口ボケアセンターの開設準備を当院で対応させて頂き、7月1日からオープンしております。ご関心がございましたら右記の連絡先へお問い合わせください。(082-208-2442)

## ○自動車

西広島バイパス「庚午出口」より  
宮島方向へ100m(宮島街道沿い)

○広島電鉄・宮島線／「東高須」下車 徒歩3分

○広島バス25号線／「庚午北2丁目」バス停前